

今年も大いに盛り上がりました!

8月19日(土)、ウッドフォーラム飛騨前の広場は約1,300人の来場者で大いに賑わいました。

会場には飲食コーナーや体験コーナーなど十数軒が並び、中央にやぐらが組まれました。

第1部のアトラクションでは、チアダンス、フラダンス、歌謡の発表が行われ、第2部では「民謡むつみ会」の協力で盆踊りが盛大に行われました。特に「飛騨やんざ」では小学生が張りのある見事な声で歌ってくれました。今年3回目となる花火は豪華さが増し感動のフィナーレとなりました。



今年も、猛暑に負けない元気な夏祭りでした。実行委員会の皆さま、お疲れ様でした。

きよみ 夏祭り 2018



清見町まち協だまの

第42号
平成30年9月1日
清見町
まちづくり協議会
事務所：きよみ館
TEL77-9516(直通)

あいさつで 笑顔あふれる 清見町

清見小学校

6年生

野中

陽菜

第1回 高齢者教室 国府町文化財見学ツアー

8月7日(火)、第1回 高齢者教室を開催しました。飛騨唯一の国宝である経蔵、重要文化財の塑造瑞巖和尚坐像などを所有する安国寺や木曾垣内の大仏、円空の最大傑作と名高い十一面千手観音三尊像を有する清峯寺を見学しました。

参加者の皆さんは「飛騨にこんな貴重な文化財があるなんて!」「来てよかったなあ」と感激されていました。



安国寺・経蔵



安国寺・開山堂



木曾垣内の大仏

家庭の日は9月16日(日)です

わくわくつうしん 8月2日 納涼会

8月のわくわく教室はみんな大好き、流しそうめん! 飛騨プラネタリウム裏の公園で行いました。今年も更生保護女性会清見分会の皆さんにお手伝いしてもらいました。水遊びをひとしきり楽しんだわくわくのおともだちはおなかペコペコ! 流れるそうめんをおはして追いかけてっしながら、おなかいっぱい食べました。



民俗資料館では、明治〜昭和初期にかけて清見の人々によって実際に使用されてきた農機具、生活用具・衣類など約4000点を展示しています。これらは数十年前の古物ブームが起きた際、清見の民俗資料の流出を懸念した青年同好会「清見会」の人々によって収集されたもので「清見の宝」として保存されています。

民俗資料館 公開

8月4日(土)〜6日(月)の3日間、文化財委員会主催により清見民俗資料館を公開しました。3日間の間には、地元の小・中学生や東京、白川村などから23人の来館者がありました。

民俗資料館では、明治〜昭和初期にかけて清見の人々によって実際に使用されてきた農機具、生活用具・衣類など約4000点を展示しています。これらは数十年前の古物ブームが起きた際、清見の民俗資料の流出を懸念した青年同好会「清見会」の人々によって収集されたもので「清見の宝」として保存されています。

子々孫々まで恒久に平和が続いていきますように...

清見町戦没者追悼法要

8月19日(日)
清見町・平和の礎慰霊碑 (B&G敷地内)

暑さも少し和らいだこの日、戦没者法要が清見町平和の礎奉賛会(夏野了会長)の主催で行われました。

会場には遺族会、来賓、一般の方々約60人が出席し、第二次世界大戦で尊い命を落とされた204人の戦没者に祈りを捧げました。



その後、バスに乗り、県指定の天然記念物、二ツ葉グリ(三日町)と市指定の有形文化財、門端縄文住居址(上小鳥)を訪ねました。住居址の向かいにある弘誓寺の本堂に、貴重な縄文時代中期末頃(4000〜5000年前)の出土品の数々を展示していただきました。

押井さんは参加者の質問に丁寧に答えてくださいました。

山市の史跡や文化財のお話を伺った後、ふるさと会館の裏へ移動し、天然記念物(市指定)、カワシンジユカイと触れ合いました。

その後、バスに乗り、県指定の天然記念物、二ツ葉グリ(三日町)と市指定の有形文化財、門端縄文住居址(上小鳥)を訪ねました。住居址の向かいにある弘誓寺の本堂に、貴重な縄文時代中期末頃(4000〜5000年前)の出土品の数々を展示していただきました。

押井さんは参加者の質問に丁寧に答えてくださいました。



8月12日(日)、文化財委員会が主催する「史跡めぐり」に幼児から一般の26人の参加者がありました。

高山市教育委員会文化財課の押井正行さんから清見町を中心とした高山市の史跡や文化財のお話を伺った後、ふるさと会館の裏へ移動し、天然記念物(市指定)、カワシンジユカイと触れ合いました。

我がふるさと町の史跡めぐり